

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成22年5月25日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. 「高校生朗読コンクール」出場者募集
2. モンテディオ山形と連携協力協定締結
3. 平成21年度卒業者の就職状況を公表
4. 山形大学の市民向け講座に参加しませんか？
5. 「科学の楽しさ」伝道師を養成します

### お 知 ら せ

1. 大学コンソーシアムやまがた「山形コロラドウィーク」
2. 工学部「新宿高島屋“大学は美味しい！！”フェア」
3. 人文学部公開講座「海を渡った“Japanese”」
4. 大学コンソーシアムやまがた「進学相談会」
5. 大学コンソーシアムやまがた公開講座「井上ひさしコレクション・シーズン1」
6. 工学部公開講座「電気エネルギーを生み出す最新技術」

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成22年6月8日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成22年5月25日  
山形大学

## 「高校生朗読コンクール」出場者募集

山形大学では高校生朗読コンクールを「井上ひさしと東北のことば、こころ」と題し開催します。

3回目となる今回は、つい先日お亡くなりになった井上ひさし氏（川西町小松出身）の代表作「吉里吉里人」を題材に開催します。

方言と共通語が混在する井上氏ならではの文章を朗読することによって、若い世代のことばや郷土に対する関心を高め、併せて高校教育にも資することができると考えております。

まず予選を録音審査の形で実施し、学内の教員等で構成する審査委員会の審査によって本選出場者を決定します。

### ◎予選

応募資格：山形県内に在住する高校生。または、県内の高校・高等専門学校に在学する高校生（全学年対象）。

◆予選課題文：井上ひさし「吉里吉里人」（新潮文庫184頁～187頁）。

◆応募締切：平成22年7月20日（火）（郵送の場合は当日消印有効）

### ◎本選

◆日時：平成22年9月11日（土）13：30～17：00

◆会場：山形大学米沢キャンパス旧米沢高等工業学校本館

◆本選での朗読作品：本選での朗読作品は予選通過者それぞれに異なる部分を審査委員会が指定します。

※2008、2009年と山形大学特別プロジェクト「藤沢周平の山形」の一環として朗読コンクールを実施しました。プロジェクトは昨年度いっぱい終了しましたが、朗読コンクールは本年度も引き続き実施することとしました。

（お問い合わせ）

工学部図書館 担当）三角（みすみ）

（TEL）0238-26-3019

平成22年5月25日  
山形大学

## モンテディオ山形と連携協力協定を結びます。

山形大学とモンテディオ山形は、地域を重視し、地域とともに親しまれ愛される大学であり、チームでありたいということから連携協力協定を締結します。

山形大学では、2007年シーズンに、モンテディオ山形を応援していきたいという声が教職員の間から浮上しました。

そこで、教職員・学生からの募金をつのり、2008年シーズンに募金及び大学の広告費も投入して、スタジアム内に広告看板を設置したことをきっかけに、お互いに様々な交流が図られてきました。

山形大学は地方の国立大学であり、地元との関係が重要なのは、親会社を持たないモンテディオ山形と同様です。その両者が、地域社会への貢献を連携して行うことができることに大きな意味があります。

また、厳しい状況にあっても、積極的に「勝ちに行く」「取りに行く」といった意識や組織の置かれている状況が似ており、連携によりwin-winの関係を目指します。

つきましては、下記により調印式を行い連携協力協定を締結します。

1. 調印式：平成22年5月25日（火）11：30～12：00
2. 会場：山形大学学長室
3. 主な連携協力の内容：
  - ①連携協力して授業を実施します。
  - ②モンテディオ山形の選手のセカンドキャリアのために協力いたします。
  - ③モンテディオ山形の選手との交流を実施します。
  - ④学生のボランティアやインターンシップなどの社会活動を協力して推進します。

（お問い合わせ）

企画部社会連携ユニット

（TEL）023-628-4840

平成22年5月25日  
山形大学

## 平成21年度卒業者の就職状況を公表します。

本年3月末に卒業した学生の就職状況について、4月30日現在で、最終版としてとりまとめました。

### 1. 数値的な特長

- 学部卒業者の就職率は、大学全体として96.7%。  
昨年度と比較して1.5ポイントの減少に止まった。  
一昨年比では、2.8ポイントの減少となり、就職環境の厳しさは否めない。
- 就職を希望していて未就職の卒業生は、33人で卒業生の約2.0%  
昨年度よりも0.7ポイント増加している。
- 卒業生全体に対する就職者は、57.6%。  
大学院への進学者は、31.9%、その他が8.5%。  
進学者・その他の数が増加し、「就職者」が昨年より7.4ポイント低下。

☆2枚目は、大学院修了者と養護教諭特別別科の卒業生の就職状況。  
大学院に関しても学部同様に昨年度と比較して2.9ポイントの減少。  
養護教諭特別別科は1名のみ未就職者で97.4%となっている。

### 2. 今後の就職支援の充実強化について

- ① 求人開拓と情報収集の充実  
全学就職委員会委員による県内・首都圏・仙台等への企業訪問を継続し、学生への採用情報の提供を行う。
- ② 就職相談の強化・充実  
就職相談体制の充実を図り、これまでの相談業務に加えて就職活動等に悩む学生に対しての迅速な対応を可能にする。  
また、山形県若者就職支援センターと連携し、相談窓口の充実を図る。
- ③ 4年次学生に対する秋期の学内合同企業説明会を実施  
18年度から開催している、就職活動を継続中の4年次学生を対象とした学内合同企業説明会を継続実施する。  
就職情報提供会社とも連携し、県内外の企業との新たな接点を持てるよう、秋期ならではの情報提供の場とする。

### 3. その他

公務員や教員への志望者は、昨年度同様、増加傾向であり、さらに採用枠の関係からも依然として厳しい状況下にあり、学生にとって益々苦しい状況が予想されている。

(お問い合わせ)

山形大学小白川事務部就職支援ユニット  
就職支援室 担当 斎藤・工藤  
(TEL) 023-628-4128・4134

# 平成21年度卒業者の就職状況調《学部》

平成22年4月30日現在

区	分	学 部												合計			
		人文学部		地域教育 文化学部		理学部		医学部		工学部				農学部		合計	
		21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	Aコース	21年度	20年度	Bコース	21年度	20年度	21年度	20年度
卒業者数	男	144	144	57	97	111	137	71	56	469	515	97	100	103	120	1,052	1,169
	女	164	175	167	144	47	48	95	104	77	82	11	18	73	58	634	629
	合計	308	319	224	241	158	185	166	160	546	597	108	118	176	178	1,686	1,798
就職希望者数	男	115	124	46	74	36	66	66	53	158	261	47	72	64	65	532	715
	女	133	150	136	105	23	26	78	95	40	46	8	9	54	43	472	474
	合計	248	274	182	179	59	92	144	148	198	307	55	81	118	108	1,004	1,189
大学院進学者数	男	4	7	4	8	64	62	0	0	295	243	41	27	36	49	444	396
	女	5	6	14	18	21	17	3	2	33	34	2	8	16	13	94	98
	合計	9	13	18	26	85	79	3	2	328	277	43	35	52	62	538	494
その他の	男	25	13	7	15	11	9	5	3	16	11	9	1	3	6	76	58
	女	26	19	17	21	3	5	14	7	4	2	1	1	3	2	68	57
	合計	51	32	24	36	14	14	19	10	20	13	10	2	6	8	144	115
就職決定者数	男	111	122	44	74	32	64	66	53	149	256	45	67	60	61	507	697
	女	128	147	134	105	23	26	78	95	40	46	7	9	54	43	464	471
	合計	239	269	178	179	55	90	144	148	189	302	52	76	114	104	971	1,168
就職率	男	96.5%	98.4%	95.7%	100.0%	88.9%	97.0%	100.0%	100.0%	94.3%	98.1%	95.7%	93.1%	93.8%	93.8%	95.3%	97.5%
	女	96.2%	98.0%	98.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	98.3%	99.4%
	合計	96.4%	98.2%	97.8%	100.0%	93.2%	97.8%	100.0%	100.0%	95.5%	98.4%	94.5%	93.8%	96.6%	96.3%	96.7%	98.2%
求人件数	21年度	2,027														2,273	7,694
	20年度	2,654														2,530	8,611

備考 1 求人件数は、当該学部及び大学院研究科の求人件数を合わせた数を示す。

2 各学部欄の右段数字は、前年同期の状況を示す。

平成21年度修了者の就職状況調《大学院・養護教諭特別別科》

平成22年4月30日現在

区 分	大 学 院												養護教諭 特別別科	
	社会文化 研究科	教育学研究科	理工学(理) 研究科	医学系研究科	理工学(工) 研究科	農学研究科	合 計	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度		20年度
修了者数	男	6	24	18	33	52	19	27	274	277	25	30	381	410
	女	11	22	22	15	9	27	21	34	20	10	13	119	95
	合計	17	46	40	48	61	46	48	308	297	35	43	500	505
就職希望者数	男	2	13	9	25	41	17	24	242	249	18	26	317	353
	女	10	14	18	10	9	26	20	28	13	8	11	96	75
	合計	12	27	27	35	50	43	44	270	262	26	37	413	428
大学院進学者数	男	0	1	0	3	6	0	2	11	9	3	1	17	19
	女	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	2	4
	合計	0	2	0	4	6	0	3	12	9	3	2	19	23
そ の 他	男	4	11	9	5	5	2	1	21	19	4	3	47	38
	女	1	8	3	4	0	1	0	5	7	2	1	21	16
	合計	5	19	12	9	5	3	1	26	26	6	4	68	54
就職決定者数	男	1	13	8	24	39	17	23	231	248	18	24	304	346
	女	8	13	18	10	9	25	19	26	13	7	11	89	74
	合計	9	26	26	34	48	42	42	257	261	25	35	393	420
就 職 率	男	50.0%	100.0%	88.9%	96.0%	95.1%	100.0%	95.8%	95.5%	99.6%	100.0%	92.3%	95.9%	98.0%
	女	80.0%	100.0%	92.9%	100.0%	100.0%	96.2%	95.0%	92.9%	100.0%	87.5%	100.0%	92.7%	98.7%
	合計	75.0%	100.0%	96.3%	97.1%	96.0%	97.7%	95.5%	95.2%	99.6%	96.2%	94.6%	95.2%	98.1%
求 人 件 数	21年度	2,027											7,694	
	20年度	2,654											8,611	

備考 1 求人件数は、当該学部及び大学院研究科の求人件数を合わせた数を示す。

2 各研究科等欄の右段数字は、前年同期の状況を示す。

3 教育学研究科における現職教員は、「その他」の欄に含める。

平成22年5月25日  
山形大学

## 山形大学の市民向け講座に参加しませんか？

案内冊子「**あなたと山形大学を結ぶインフォメーション**」を発行します。

山形大学では、今年度を実施を予定している「市民向け講座」「子ども向けプログラム」「大学開放プログラム」などを掲載した、案内冊子を発行しました。

みなさんに、興味、関心を持って参加していただけるように、それぞれの学部等の特色を活かした講座等を企画しています。

また、図書館、附属博物館についても、みなさんにご利用いただけます。

ぜひ、山形大学をのぞいてみてください。

案内冊子は、県内各市町村のほか、山形大学近隣の皆さまにも配布いたします。

また、ご希望の方には、郵送にてお送りいたしますので、下記までご連絡をお願いいたします。

(お問い合わせ)

企画部研究支援ユニット

(TEL) 023-628-4845

平成22年5月25日  
山形大学

## 「科学の楽しさ」伝道師を養成します。

「スライム」「クラゲ」「蔵王」をとおして、科学を一般の皆さまに広めるための指導者・指導補助者を養成するマイスター養成講座を開講します。

昨年度開催したスライムマイスター養成講座には、県内外から多くの取材・お問い合わせがあり、仙台や福島からも受講いただきました。

スライムに関する基本的な化学講座を受講し、指導者となるために子供への教え方なども学び、実際に子供たちに教えるという経験していただきました。

今年度は、「スライム」に加えて「クラゲ」「蔵王」をも題材にして、マイスター養成講座を開講します。

スライムマイスター 定員 20名	7/17(土) 13:00~16:30	スライムに関する基礎講座指導方法 など	山形大学農学部
	7/28(水) 18:30~21:00	スライム実験講座	鶴岡キャンパス
	8/1(日) 9:00~16:00 8/22(日) 9:00~16:00	実験指導実施講座	鶴岡高専 イオン三川ショッピングセンター
クラゲマイスター 定員 15名	7/3(土) 10:00~16:00	クラゲに関する基礎講座 クラゲの刺傷被害の症例 など	加茂水族館
	7/18(日) 10:00~16:00	クラゲの展示方法 進化や化学的発光現象 など	山形大学 SCITA センター 小白川キャンパス
	8/1(日) 9:00~16:00 8/22(日) 9:00~16:00	実験指導実施講座	鶴岡高専 イオン三川ショッピングセンター
蔵王マイスター 定員 20名	6/26(土) 13:00~16:00	蔵王温泉の現状視察 (蔵王清掃活動) など	蔵王温泉
	7/10(土) 13:00~16:00	蔵王火山について	山形大学 SCITA センター
	8月下旬	樹氷について	山形大学 SCITA センター
	8月以降	温泉、地質、防災、植生、動物、山の注意点、蔵王温泉の歴史など	蔵王 山形大学 SCITA センターなど

参加料は、無料。

募集締め切りは、6月18日(金)までとなります。

(お問い合わせ)

やまがた『科学の花咲く』プロジェクト  
事務局 (山形大学SCITAセンター内)

(TEL) 023-628-4517



# プレス通知資料（概要）

---

平成22年5月25日  
山形大学

## 1. 山形コロラドウィーク

（概要） コロラド留学生の活動報告及びコロラド州の大学と加盟機関との大学間交流の現状を紹介します。

また、5月30日には「コロラド州と山形県の交流」と題したパネルディスカッションも開催します。

### 【オープニングセレモニー】

日時:平成22年5月30日(日)14:00～17:00

### 【講演会①】

日時:平成22年5月31日(月)18:30～19:30

永井 健 氏(山形県商工観光部観光交流局経済交流課国際室主査)

演 題:山形とコロラドの国際交流(仮題)

### 【講演会②】

日時:平成22年6月1日(火)18:30～19:30

フォスター春巳 氏(東北文教大学講師)

演 題:コロラドの社会・文化(仮題)

### 【講演会③】

日時:平成22年6月2日(水)18:30～19:30

加藤栄子 氏(山形市国際交流センター)

演 題:山形市とボルダー市の国際交流(仮題)

会 場:ゆうキャンパス・ステーション(山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学大学連携推進室 渡辺

(TEL)023-628-4977

## 2. 工学部「新宿高島屋“大学は美味しい!!”フェア」

(概要) 今回で3回目となる、大学の研究から生まれた食品などを紹介する「大学は美味しい!!」フェアが新宿高島屋で開催され山形大学工学部も参加します。

今回は、「米粉 100%クッキーシュー」等を出品・販売します。「米粉 100%クッキーシュー」は、プラスチック発砲技術を応用して完成させたもので、米粉カスタードクリームと新宿高島屋限定のじんだんクリームの2種類あります。

また、シュー(皮)もクリームも小麦粉は一切使用していませんので小麦アレルギーの方でも安心して食べられます。

日 時:平成22年6月2日(水)～平成22年6月8日(火) 7日間

午前10時～午後8時まで開催。

ただし、6月5日(土)は午後8時30分まで、最終日は午後6時閉場。

会 場:新宿高島屋 11階 催会場(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-2)

問い合わせ:山形大学工学部研究支援室

(TEL)0238-26-3004

## 3. 人文学部公開講座「海を渡った“Japanese”」

(概要) この講座では、海を渡ったさまざまな“Japanese(日本人・日本的なもの)”をキーワードに、我々が異文化を受容してきた歴史的背景、逆に海外で受容された“Japanese”の諸相を探ります。

日 時:平成22年6月7日(月)、10日(木)、14日(月)、17日(木)、21日(月)

18:30～20:10

会 場:山形大学人文学部1階101教室(山形市・小白川キャンパス)

対 象:一般市民・大学生・高校生 定員30名

受講料:一般市民 2,000円、大学生・高校生は無料

募集期間:5月10日(月)～6月2日(水)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学人文学部事務ユニット

(TEL)023-628-4203

#### 4. 大学コンソーシアムやまがた「進学相談会」

(概要) 県内の8高等教育機関が個別に進学相談会を行います。ぜひこの機会に会場へ足を運んで、進学の疑問を解決し、また県内高等教育機関の魅力を実感してください。お待ちしております。

日 時:平成22年6月9日(水)～7月16日(金) 詳細は別添資料のとおり

会 場:ゆうキャンパス・ステーション(山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:ゆうキャンパス・ステーション 西田

(TEL)023-628-4842

#### 5. 大学コンソーシアムやまがた公開講座「井上ひさしコレクション・シーズン1」

(概要) 先日亡くなった山形県出身の作家・演劇家 井上ひさし氏の代表作を紹介しながら、作品の鑑賞を深める解説と、井上ひさしの思想や他作品についても随時言及していきます。

第一回目は案内人の話を中心ですが、それ以降は受講生の皆さんとの双方向の対話を心がけながら進めていきます。

なお、好評な場合、秋に「シーズン2」を実施します。

日 時:平成22年6月23日～7月21日 毎週水曜日全5回 18:30～19:30

会 場:ゆうキャンパス・ステーション(山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:ゆうキャンパス・ステーション 西田

(TEL)023-628-4842

#### 6. 工学部公開講座「電気エネルギーを生み出す最新技術」

(概要) CO<sub>2</sub>削減やエネルギー不足などが深刻な社会問題となっている現在、現代工学はどう対応すべきかが問われています。

夢の発電方法として期待されている「核融合発電」やクリーンな発電の代表的な手段「太陽光発電」。また、放電のエネルギーの利用など、クリーンな環境での電気エネルギー問題に的を絞った公開講座です。

日 時:平成22年6月26日(土) 13:30～17:30

会 場:伝国の杜 2階大会議室(米沢市丸の内1-2-1)

受講対象:一般市民、学生(中・高・大学生)

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

問い合わせ:山形大学工学部 広報室

(TEL)0238-26-3419

7. これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント  
当日の取材をよろしくお願いいたします。

### ○やさしい宇宙講座

日 時:平成22年5月28日(金)、6月4日(金)、11日(金)、18日(金)、25日(金)、  
7月9日(金)、16日(金)、23日(金)

19:00~21:00(ただし、初日のみ18:30~21:00)

場 所:理学部・やまがた天文台(山形市・小白川キャンパス)

対 象:中学生以上 講義科目30名、実技科目21名

参加費:事務手数料・教材費等 1,000円(ただし、教科書「星空案内人になろう!」  
技術評論社(1,659円)を別途購入願います。)

問い合わせ:山形大学インフォメーションセンター

(TEL)023-628-4050(月曜日~金曜日10:30~16:30)

### ○新入生保護者交流会を開催

日 時:平成22年5月29日(土)14:00~17:30

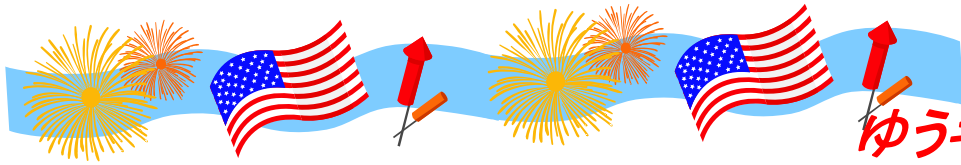
会 場:山形大学基盤教育2号館2階講義室(山形市・小白川キャンパス)

対 象:平成22年度新入生の保護者

問い合わせ:山形大学総務部総務ユニット

(TEL)023-628-4004

[ 詳しくは、別添の資料をご覧ください ]

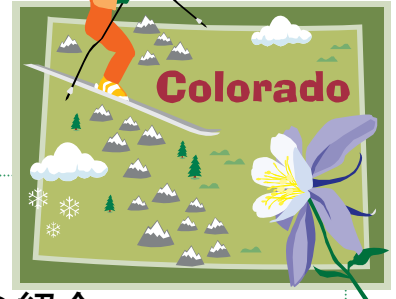


ゆうキャンパス・ステーション  
オープン!

# 山形コロラドウィーク

## オープニングセレモニー

5月30日(日) 14:00~17:00



- 開会の挨拶、来賓の挨拶
- コロラド州の観光・歴史・文化・食べ物・スポーツ・市民生活に関する写真、資料、ビデオ、DVD、ポスターの紹介  
展示・放映
- コロラド留学生の活動報告及びコロラド州の大学と加盟機関との大学間交流の現状紹介(県立保健医療大学、鶴岡工業高等専門学校、県立農業大学校)
- パネルディスカッション「コロラド州と山形県の交流」
- 山形コロラドウィーク全体の紹介と閉会の挨拶

## 講演会

- 5月31日(月) 永井 健氏 山形県商工観光部観光交流局  
経済交流課国際室 主査

18:30~19:30 演題: 山形とコロラドの国際交流(仮題)

- 6月 1日(火) フォスター 晴巳氏 東北文教大学短期大学部  
非常勤講師

18:30~19:30 演題: コロラドの社会・文化(仮題)

- 6月 2日(水) 加藤 栄子氏 山形市国際交流センター  
交流係長

18:30~19:30 演題: 山形市とボルダー市の国際交流(仮題)

- **会場** ゆうキャンパス・ステーション

(会場案内)

山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階(山形駅から徒歩1分)

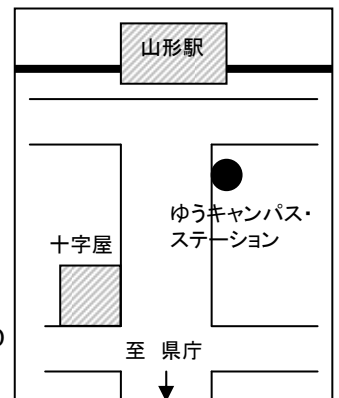
TEL: 023-628-4842

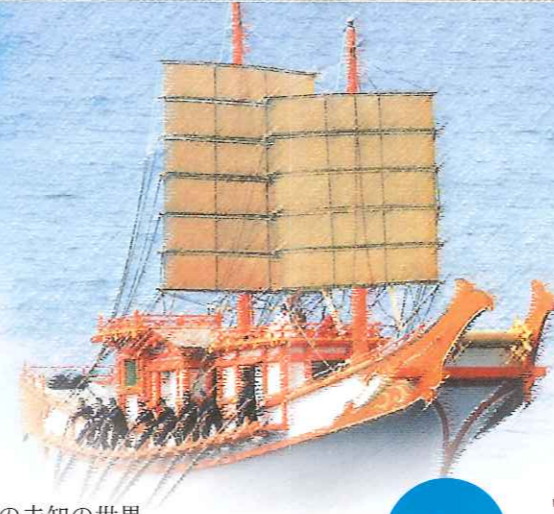
駐車場: 近隣の駐車場をご利用ください(利用者負担)。

- **お問い合わせ** 山形大学大学連携推進室 担当: 渡辺

TEL: 023-628-4977 / Email: dairen@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

主催 大学コンソーシアムやまがた





# 海を渡った “Japanese”

## 講座の概要

周りを海に囲まれた我々日本人にとって、「海外」とは文字通り海の“向こう”の未知の世界でした。しかし、歴史をふりかえれば、多くの日本人が果敢に海を渡り、海外の様々な文化を取り入れてきました。特に近代になると海外との交流はますます多様化し、「日本的なもの」が海外に認知され受容されていくことになります。

本講座では、このように海を渡ったさまざまな“Japanese (日本人・日本的なもの)”をキーワードに、我々が異文化を受容してきた歴史的背景、逆に海外で受容された“Japanese”の諸相を探ります。

各講座では、中国に渡った遣唐使・求法僧の実相、アメリカに渡った日系移民と日系移民文学の世界、台湾における日本の植民地支配と現在の日本ブーム、日本人デザイナー達がリードする現代建築の諸相といった多彩なテーマで専門の先生が講演します。

急激なグローバル化が進む今だからこそ、我々“Japanese”が世界とどう交わってきたか、考えてみませんか。

### 第1回目

6月7日

## 「日本」の船出～古代「日本」と東アジア世界の交流～

人文学部 准教授 三上 喜孝



西暦702年に中国の唐に向けて出発した遣唐使は、あるものを携えて唐の都、長安におもむきます。それは、「日本」という国号です。この時はじめて、「日本」という国号がデビューしました。まさしくそれは「日本」の船出でした。「日本」という国号が生まれる背景を、古代東アジア世界の政治情勢やさまざまな交流の歴史を通して探ります。

### 第2回目

6月10日

## 中国で禅を学んだ道元

人文学部 教授 松尾 剛次



道元は、貞応2(1223)年24歳で入宋し、天童山景德寺の如浄禅師について禅を学びました。その後、悟りを得た証明書をもらって、嘉禄元(1225)年に帰朝したのです。ここに、日本禅宗を代表する曹洞宗が始まったといえます。私は、昨年、中国天童山景德寺や道元ゆかりの阿育王寺などを訪問する機会を得ました。本講演では、現在のそれらの寺院の実情をスライドを使って紹介しつつ、道元仏教の新しさなどについて、お話しします。

### 第3回目

6月14日

## 『ノー・ノー・ボーイ』～太平洋戦争と日系アメリカ人～

人文学部 教授 佐藤 清人



太平洋戦争中、12万人に及ぶ日系アメリカ人は全米十カ所にある収容所へ強制的に転住させられました。また、そこで忠誠登録というアンケートによって、アメリカと日本のいずれかを選択するよう迫られました。この講座では、日系二世の小説家ジョン・オカダによって戦後発表された小説『ノー・ノー・ボーイ』を取り上げ、当時日系人が味わった苦難がいかなるものであったかを振り返ってみたいと思います。

### 第4回目

6月17日

## 台湾ノスタルジアを作る 「日本語」「日本文化」装置

東北文教大学短期大学部 講師 加藤 大鶴



台湾には今も日本語を「流暢に」話す人がいます。台湾の中国語には日本語由来の言葉が残っています。そこには、異なる民族を抱える状況への「便利な」共通語としての意味や、植民地支配の当然の結果としての意味とは別に、積極的に日本語を残そうとする人為性もみとめられます。言葉だけでなく、好意的に受け止められる日本の文化にも、そのような人為性を見とめられるのだとしたら、それを作り出しているのは一体何なのでしょう？

### 第5回目

6月21日

## 日本人建築家が変わる世界の空間

人文学部 助手 宮野 元太郎



現在、多くの日本人建築家たちが国境を超えて活躍しています。たとえば安藤忠雄や坂茂、妹島和世などスター・アーキテクトと呼ばれ、建築デザインの潮流を最前線で牽引しているひともし少なくありません。文化も自然環境も、日本とは大きく違うコンテキストに、日本人はどのような空間をつくり、どのようなインパクトを与えているのでしょうか？デザインを武器に、日本人が変わる“世界”を紹介します。

02	払込取扱票				通常払込料金 加入者負担									
口座記号番号				金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
0	2	2	6	0	7	9	2	4	7	8	2	0	0	0
加入者名 国立大学法人山形大学				料金	備考									
※「海を渡った“Japanese”」申込書 ※この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。(人文学部) ○職業をお書きください。( ) ○年齢をお書きください。( ) ○今後の連絡の便宜のためにEメールアドレスをお持ちの方はご記入ください。( ) ※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、ご承諾いただける場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。口承諾する 口承諾しない (いずれかをチェック願います)														
おとご(郵便番号)				ご依頼人		日附印								
おなまえ				様		日附印								
(電話番号)				日附印		日附印								
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第8982号)														
これより下部には何も記入しないでください。														

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

切り取らないでください。

### 振替払込請求書兼受領証

口座番号	022607	通常払込料金 加入者負担						
	92478							
加入者名	国立大学法人山形大学							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					2	0	0	0
おなまえ	※		様					
ご依頼人			日附印					
料金			日附印					
備考								



平成22年度山形大学公開講座〔人文学部〕

平成22年度 山形大学公開講座〔人文学部〕



- 募集人員 ◆ 一般市民・大学生・高校生 30名
- 募集期間 ◆ 5月10日(月)～6月2日(水)
- 受講料 ◆ 2,000円(大学生・高校生は無料)
- お申し込み方法 ◆ 下の「払込取扱票」に記入の上、受講料の振り込み手続きをしてください。通信欄には、職業、年齢を記入してください。先着順に受け付け、受講票をお送りします。  
なお、大学生・高校生は、当日の受け付けも可能ですが、できるだけメールあるいは電話で事前にお申し込みください。
- お問い合わせ先 ◆ 〒990-8560  
山形市小白川町1-4-12 山形大学人文学部事務ユニット  
TEL:023-628-4203  
E-mail:jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
- 会場案内 ◆ 山形大学人文学部2階 205教室  
大学正門に入って正面の建物です。  
受付は人文学部正面玄関にて行います。
- その他 ◆ 【公共交通機関ご利用のお願い】  
現在、山形大学小白川キャンパスでは、駐車場が非常に手狭になっております。公開講座当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意  
この払込書は、機械で処理しますので、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

この場所には、何も記載しないでください。

6/7月 「日本」の船出  
～古代「日本」と東アジア世界の交流～  
人文学部 准教授 三上喜孝

6/10木 中国で禅を学んだ道元  
人文学部 教授 松尾剛次

6/14月 『ノー・ノー・ボーイ』  
～太平洋戦争と日系アメリカ人～  
人文学部 教授 佐藤清人

6/17木 台湾ノスタルジアを作る  
「日本語」「日本文化」装置  
東北文教大学短期大学部 講師 加藤大鶴

6/21月 日本人建築家が変わる世界の空間  
人文学部 助手 宮野 元太郎

日時：平成22年6月7日(月)～6月21日(月)  
午後6時30分～8時10分

場所：山形大学人文学部1階101教室

対象：一般市民・大学生・高校生 定員30名

受講料：一般市民 2,000円

大学生・高校生は無料

募集期間：5月10日(月)～6月2日(水)

■お問い合わせ先

山形大学人文学部事務ユニット  
電話：023-628-4203  
E-mail:jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



大学コンソーシアムやまがた

# 進学相談会 開催！

県内の8高等教育機関が個別に進学相談会を行います。ぜひ、この機会に会場へ足を運んで、進学の疑問を解決し、また県内高等教育機関の魅力を実感してください。お待ちしております。

## ■スケジュール

期 日	時 間	高等教育機関名
6月9日(水)、7月2日(金)	15時～18時	山形県立農業大学校
6月14日(月)～18日(金)	16時～18時	山形大学
6月21日(月)～23日(水)	16時～18時	羽陽学園短期大学
6月24日(木)～30日(水)	平日16時～18時30分 土日13時～17時	東北芸術工科大学
6月27日(日)	10時～18時	山形県立産業技術短期大学校
7月 6日(火)～10日(土)	12時～18時	東北文教大学／短期大学部
7月14日(水)～16日(金)	15時～18時	東北公益文科大学

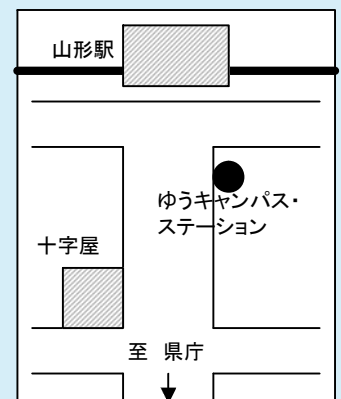
## ■会場

### ゆうキャンパス・ステーション

山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階  
(山形駅東口から徒歩1分)

駐車場: 近隣の駐車場をご利用ください。(利用者負担)

会場案内図



## ■お問い合わせ

大学コンソーシアムやまがた (担当 西田)

電話: 023-628-4842

Eメール: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



# 公開講座のお知らせ

## 井上ひさしはこう考えた シーズン1

日時：6月23日～7月21日までの毎週水曜日 全5回  
18:30～19:30

会場：ゆうキャンパス・ステーション(山形駅東口から徒歩1分)

受講料：無料 定員：60名

対象：どなたでも受講できます

読書案内人：山本陽史 氏(山形大学基盤教育院 教授)

読売新聞山形版に「やまがた文学・芸術紀行」を月1回連載、山形新聞に「やまがた再発見」を複数の執筆者でリレー連載中。

テレビ番組「トリビアの泉」「日本語ボーダーライン」「クイズ雑学王」などに日本語の語源や使い方についてのコメンテーターとして出演多数。

**概要：**先日亡くなられた山形県出身の作家・劇作家井上ひさし氏の代表作を紹介しながら、作品の鑑賞を深める解説と、井上ひさし氏の思想や他の作品についても随時言及していきます。第1回目のみは読書案内人の話が中心ですが、それ以降は受講生の皆さんとの双方向の対話を心がけながら進めていきます。  
なお、好評な場合、秋に「シーズン2」を実施します。

**内容：**(第2回以降は各自指定の図書を書店等で入手し、持参してください)

6月23日 第1回 井上ひさし文学への招待(指定図書はありません)

6月30日 第2回 『手鎖心中』(文春文庫)

7月 7日 第3回 『吉里吉里人』(上 新潮文庫)

7月14日 第4回 『吉里吉里人』(中 新潮文庫)

7月21日 第5回 『吉里吉里人』(下 新潮文庫)

お申し込み・お問い合わせ：大学コンソーシアムやまがた

ゆうキャンパス・ステーション

電話：023-628-4842 E-mail：unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

主催：大学コンソーシアムやまがた



平成22年度 山形大学工学部 公開講座

# 電気エネルギーを生み出す最新技術

受講料無料

6/26  
(土)

CO<sub>2</sub>削減やエネルギー不足などが深刻な社会問題となっている現在、現代工学はどう対応すべきかが問われています。夢の発電手法として期待されている「核融合発電」やクリーンな発電の代表的な手段「太陽光発電」また、放電のエネルギーの利用など、クリーンな環境での電気エネルギー問題に的を絞った公開講座を開講します。

時間 / 13:30~17:30

場所 / 伝国の杜2F 大会議室

米沢市丸の内1-2-1 TEL.0238-26-8001

受講対象 / 一般市民、学生(中・高・大学生)

定員 / 60名

13:30~13:35 開会のあいさつ及びスケジュール説明

入退場自由  
途中からの参加も  
歓迎いたします!

## Topics 1

核融合発電の現状と将来 13:35~14:35

自然科学研究機構 核融合科学研究所 所長 小森彰夫

## Topics 2

エネルギー・環境問題の解決に向けた超電導応用技術の動向 14:40~15:20

山形大学大学院理工学研究科 教授 中島健介

15:20~15:50 休憩

## Topics 3

低コスト高効率太陽電池開発の現状と今後の課題 15:50~16:30

山形大学大学院理工学研究科 教授 廣瀬文彦

## Topics 4

放電エネルギーの利用と今後の課題 16:35~17:15

山形大学大学院理工学研究科 准教授 杉本俊之

17:15~17:25 全体的な質疑応答 17:25 閉会のあいさつ

## 参加申込書〈受講料無料〉

必要事項を記載の上、FAXまたはメールにてお申してください。  
ご登録いただいた情報は、参加者の確認にのみ利用させていただきます。  
申込締切：6月15日(火) ※当日の参加も歓迎いたします。

氏名	
所属 (学校・勤務先名)	
電話番号	
メールアドレス	



問い合わせ先 / 工学部事務ユニット 広報室 米沢市城南4-3-16 TEL/FAX 0238-26-3419

メールアドレス [edison@yz.yamagata-u.ac.jp](mailto:edison@yz.yamagata-u.ac.jp)

この交流会は、保護者相互、教職員と保護者との親睦・交流を深めるとともに、保護者に大学運営の実状や本学の教育研究内容等について理解を深めていただき、大学をより身近な存在に感じていただきたいとの思いから開催いたします。

大学と保護者との関係をより充実するために、ご参加をお待ちしております。

# 新入生保護者の皆さまと 山形大学の交流会

平成22年

**5/29 土**

開催時間: 14:00~17:30

会 場

山形大学小白川キャンパス  
基盤教育2号館2階講義室

お問合せ先

山形大学総務部総務ユニット

〒990-8560  
山形市小白川町一丁目4-12  
TEL:023-628-4004



E-mailからのお申込みは下記アドレス又は上記QRコードよりどうぞ▲  
somkich-s@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

## 実施概要

### 《スケジュール》

- 14:00~14:30 学長挨拶、大学概況説明
- 14:30~15:00 「基盤教育について(仮題)」  
山形大学地域教育文化学部教授 須賀 一好
- 15:00~15:45 「在来作物について(仮題)」  
山形大学農学部准教授 江頭 宏昌
- 16:00~17:30 懇親会

《対象》 平成22年度新入生の保護者

- 《その他》
- ①懇親会はお一人様1,000円の会費とさせていただきます。
  - ②駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用願います。なお、JR山形駅から大学までは無料送迎バスを運行いたします。

お申し込みは5月6日(木)までに、E-mailまたはFAXでお願いいたします。

お申し込み書・切り取らずにこのままご送信ください。

**FAX:023-628-4013**

氏名	ふりがな	同伴者氏名	計( )名	ご出席項目 <input checked="" type="checkbox"/>
学生氏名 (学部)	( ) (学部)			<input type="checkbox"/> 両方ご出席
住所	〒 -			<input type="checkbox"/> 講演会のみ
電話番号	- -			<input type="checkbox"/> 懇親会のみ